

2025 第 74 次教育研究島根県集会

記念講演

御上先生を通じて学んだこと 考えていること

詩森 ろば さん



プロフィール

2025 年ドラマ日曜劇場『御上先生』脚本全話担当したことでも知られる脚本家・演出家
全国どこへでも飛び回る綿密な取材をもとに、骨太な物語を編み上げ、即時視点で立ち上げる。スピーディーかつ演劇知の塊のようなパワフルな演出で、扱う題材は、歴史から金融、福祉車両の開発から、アイスホッケーまで、ほかに例のない多彩さを見せる。近年は映像の脚本も手がけている。

2013 年 演出作品「国語の時間」にて読売演劇大賞優秀作品賞受賞

2016 年 『残花—1945 園井恵子 さくら隊』『insider—heidge2』で紀伊國屋演劇賞個人賞受賞

2018 年 「アンネの日」そのほか芸術選奨文部科学大臣賞新人賞受賞

2020 年 映画『新聞記者』により日本アカデミー賞優秀脚本賞

2021 年 『All My Sons』(作 アーサー・ミラー)『コタン虐殺』により読売演劇大賞優秀演出家賞、ほか受賞多数

入 場 無 料

11/1 (土)

会場 パレット ごうつ

TEL0855-52-7820 (江津市江津町1518番地)

オンライン参加も可能です。
ご希望の方は、
下のQRコードからお
申込みください。

(10/29 締切)

分科会 9:30~12:30

全体会・記念講演 13:30~15:30

閉会行事 15:30~15:45

◎手話通訳・保育あり



● 主催：島根県教職員組合 松江市母衣町55 教育会館
TEL0852-21-2767

E-mail: kenkyoso@d5.dion.ne.jp

● 後援：江津市教育委員会・江津市PTA 連合会

● 協賛：島根県民主教育研究所 島根大学職員組合

子育てや教育のこと 一緒に話ませんか

第74 次教育研究島根県集會にぜひご参加ください。

教育研究島根県集會は、島根県教職員組合が毎年自主的教育研究のとりくみとして開催してきたもので、今年で74 回目をむかえます。

この集會は、実践レポートをもとに話し合う「分科会」と、その時々話題の講師を招いての「記念講演会」からなり、教職員だけでなく保護者や地域の方が自由に参加できる「開かれた」研究会です。ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

島根県教職員組合 執行委員長 猪俣 邦顕（雲南市佐世小学校教諭）

分科会紹介

①子どもの「学び」

どの子にも「わかる」「楽しい」授業をしたいという思いをベースに、「その教科を学ぶ楽しさを伝える教材のくふう」「一人ひとりの子どもの学びに寄り添う授業や支援」などについて話し合います。

子どもたちに豊かな「学び」を保障するためにはどのようにしたらよいかを、校種や教科の垣根を越えてみんなで学び合いましょう。

②子どもの「発達と成長」

子どもたちの様々な姿を出し合い、その背景や課題を話し合います。子どもたちの健やかな発達と成長を実現するため、民主的な集団づくりを実現するためにはどのようにしたらよいかを、子どもの心と体や発達特性の視点も含めて考えます。

日々の実践で困っていること、悩んでいること、ちょっとしたとりくみでうまくいったことなど、交流しましょう。

③子どものための「学校づくり」

子どもたちが安心して意欲的に学習に取り組んだり、学校生活を送ったりできるようにするためにはどのようにしたらよいかを話し合います。

教育条件の整備、教職員集団づくりや働き方改革、学校のあり方や保護者・地域との連携などの視点から、子どもの貧困や教育の無償化、統廃合や民間委託などの諸課題も含めて考えましょう。

④子どもたちと学ぶ「平和と人権」

平和・人権・環境などを手がかりとして、みんなが安心して生活できる社会を実現するために、子どもたちに何をどう学ばせるのか話し合います。

「世界で起こる紛争・侵略の現実とは」「平和の基盤となる他者理解や多様性の理解とは」「人々の幸福実現と持続可能な環境とのバランスとは」などをテーマに、現実や歴史に学びながら、人権・平和教育や民主的な集団作りの実践を見つめなおし、平和で安心して暮らせる未来に向けて語り合いましょう。